



人と環境に優しい中央区を目指して

2021.8月 第22号

厳しい暑さの中、いかがお過ごしでしょうか。
2021年度も、残念ながらコロナ禍が続いています。
一日も早く収束することを祈りつつ、安全第一で今できることを行おうと思っています。

ご報告 その1 2021年度総会を開催しました

◇日 時：2021年7月2日（金）

昨年度に引き続き、2021年度の総会につきましても、新型コロナウイルス感染予防のため、議決権行使書による開催とさせていただきました。

皆様のご協力のもと、定足数を満たし、第1号から第5号まで全ての議案を承認いただきましたことをご報告いたします。

ご報告 その2 中央区環境保全ネットワーク様主催の「中央区の森 植林体験ツアー」に協力しました

◇日 時：令和3年7月10日（土） 8:00～18:00

中央区森の応援団では、かねてより植林ツアーを行いたいと考えており、中央区環境保全ネットワーク様と共催できないかご相談したところ、今年度の活動テーマが「木について考えてみよう！」なので年度初めの企画として実施したい、とのお返事をいただきました。そこで、スケジュールのご提案から各種調整、当日の運営補助などご協力することになりました。

梅雨末期の大雨が続き、前日の天気予報でも「午前は晴れるが午後は雷雨」とのこと、植林の実施が危ぶまれましたが、当日は奇跡的に好天となり、予定していたスケジュールを全てこなすことができました。

バスの車内では、ネットワークの方々「木の果たす役割」「木の二酸化炭素吸収量の求め方」「森林保全活動がSDGsのどのような目標と関連するのか」などについて分かり易く説明をされました。また、環境に関連するクイズタイムなどもあり、今回の植林ツアーは「木について考えてみよう！」のスタートなのだ、と、参加して下さった皆様にご理解いただけたものと思います。

中央区環境保全ネットワークの皆様、お疲れさまでした。

※当日の様子は裏面をご覧ください



皆で記念撮影♪

植林は NPO 里山再生塾様の指導のもと行いました



檜原村の山は急斜面なので、地面を掘るのも大変です。



植えた苗に支柱を添えます。



班に分かれて作業を行いました。



作業完了！

前日までの雨で足場が悪いため、作業に自信が無い人は都民の森へ。

事務所長さんの説明を伺い、ウッドチップを敷いたセラピーロードを歩きながら木の太さの測定をしました。計測結果から二酸化炭素吸収量を計算し、帰りの車中で発表しました。



作業や散策の後はお楽しみのお昼ご飯。里山再生塾さんの作った「モミジ汁」を皆でいただきました。モミジとは鹿肉のことで、檜原村で捕獲したそうです。上手に血抜きされているため臭みが無く、柔らかいお肉に皆さま大満足でした。



作業後、河原で休憩していたら天然記念物のカモシカを発見！



皆様並んでお昼ご飯



檜原村の名所と言えば弘沢の滝。連日の雨のせいか水量が多く、見応えがありました。

森林保全の大切さを学び、自然の美しさに触れ、美味しいものでお腹がいっぱいになった様子が少しでも伝わりましたか？

秋には間伐体験ツアーを予定しています。詳細が決まりましたらご案内しますので、是非ご参加ください♪

●編集後記●

久しぶりに檜原村の自然に触れてホッとしました。コロナ禍で迎える二度目の夏。感染対策を取りつつ心の健康も守りたいなと思います。皆さまもどうぞご自愛くださいませ。

発行: NPO 法人中央区森の応援団 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-5-5

TEL.03-3666-0930 FAX.03-6231-0936 Mail. info@chuokumori.org

ホームページ <http://chuokumori.org/index.html>